L 1 A					
名称		年代	登録基準	種別	
きゅうこうけつけじゅうたく こみんか てんぼけんおもや 旧纐纈家住宅(古民家あいせき)店舗兼主屋		明治中期/昭 和 16 年·令和 3 年改修	1	建築物	産業 3次
所在地	行在地 関市本町7丁目13他				
概要	 ・本町通りに南面して建つ旧酒店の屋敷。現在は関市が所有し、地域拠点として活用している。 ・店舗兼主屋は、二階建て切妻造り平入りで東半の屋根を落棟とする。二階正面側を続き間座敷とし軸部など漆塗で仕上げる。近代の本町の繁栄を伝える町家。 				
	を帆き 呼激とし軸部など徐笙で	エエける。 近代の	ノ平町の紫木	にど伝える「	リ 豕。



南面外観



2階和室床の間

写真提供:関市

名称		年代	登録基準	種別	
きゅうこうけつけじゅうたく こみんか ちゃしつ 旧纐纈家住宅(古民家あいせき)茶室		昭和2年/令和3年改修	2	建築物	産業3次
所在地	所在地 関市本町7丁目13他				
概要 ・渡廊下で繋がる茶室は、平屋建てで西が四畳席の茶室、東が四畳半大の客間。造作など丁寧なつくりとなっている。					



南面外観



客間

写真提供:関市

名称		年代	登録基準	種別	
きゅうこうけつけじゅうたく こみんか 旧纐纈家住宅(古民家あいせき)井戸		明治中期	1	その他 工作物	産業3次
所在地	所在地 関市本町7丁目13				
概要	概要・井戸は、花崗岩切石4枚を精緻に組合わせ、深さは約七メートル。中庭の景観を造り出している。				



外観北面



外観南東面

写真提供:関市

名称		年代	登録基準	種別	
しょうへいろうきゃくでん 昇 平楼客殿		昭和 27 年頃	2	建築物	産業3次
所在地	地 本巣市政田字五ノ坪137				
概要	・旧名鉄揖斐線政田駅前に位置する川魚料理店の座敷棟。座敷十畳の西面に床・棚を備え、次の間六畳の北面にも床・棚を持つ。全体に造作の木太い書院座敷。 ・建築年は伝承と材の経年感により、昭和27年頃と推定されている。部材の一部 は明治3年設置の野村藩庁御殿のものを転用したと伝わる。				



外観南東面



座敷